

政策提案書

平成25年12月28日

生駒市長様

提案者代表

住所

氏名

楳井 雅美

電話番号

下記のとおり、生駒市市民政策提案制度実施要綱により提案します。

記

<p>提案の名称</p> <p>食育&地産地消給食×生駒の新しいお土産コンテストプロジェクト 「生駒のお土産を給食へつなげ、生駒のお土産を育て広げよう！」</p>
<p>提案の目的・理由</p> <p>町おこしスイーツ等のコンテストは全国各地で行われているが、コンテスト入賞後の販路のサポートや広める仕組みの構築が出来ておらず、商品が継続的に地域に根付き経済を活性化させるような形へとつなげられている地域は稀有です。生駒の新しいお土産コンテストでグランプリになった「たけひめプリン」は地域の食材「くろまめ」を使い、地産地消や食育の教材として子供たちへ広める価値のある商品です。</p> <p>本提案では、このグランプリ商品を生駒市内の給食のメニューにつなげ、地産地消や食育を身近な給食を通し学ぶ機会を作ると同時にグランプリ商品を市内の多くの方々に知っていただく機会を作ることを目指します。また今後生駒のお土産コンテストに入賞した商品は給食につなげていくという企画にすれば、コンテスト参加者のモチベーションも上がり、地域へ目を向ける事業者や生産者も増えコンテスト、町おこしなどに目を向ける市民を増加させる効果が見込めます。</p> <p>このようなつながりや広がりのあるコンテストによって商品開発された商品は地域に根付いた生駒らしい「真の生駒のお土産」となり、市内だけでなく広く販路を見込める可能性があり、経済効果をもたらす可能性があります。</p>
<p>提案の内容（具体的に記入）</p> <p>① 生駒の新しいお土産コンテストグランプリ商品「たけひめプリン」を生駒市内の給食のメニューへとつなげる商品開発をする。</p> <p>生駒の黒豆使用・子ども達が食べれるメニューへとアレンジ「たけひめキッズ（抹茶）」をOEM工場にて商品開発。量産化して生駒の給食メニューへとつなげる。</p> <p>シェフからレシピ提供→OEM工場にて商品開発→給食メニューとして供給</p> <p>② 給食メニューとして子ども達に提供する際に「食育」「地産地消」についての学びの場とする。</p> <p>③ 商品開発できた商品は定期的に給食メニューとして利用されるほか、生駒のお土産として市内、市外色々な販路にて販売することにより「生駒」の地名をPRするほか経済効果を生むことも目指す。</p>

予想される効果

- ① 「生駒のお土産コンテスト」の認知度を高めることができる。
- ② 子ども達が給食を通して「食育」を学ぶ機会ができる。
- ③ 黒豆等生駒市内生産物の計画的な使用ができる。
- ④ 今後商品開発を念頭に置いた農作物の生産を広めることができる。
- ⑤ 量産化が可能となることにより、市内、市外の販路が開拓でき経済効果が見込める。
- ⑥ 町おこしコンテストによるスイーツが給食メニューにつなげられた例は全国的にも殆どなく、メディア等への発信効果も高く、生駒のイメージをアップさせることができる。

実施に要する費用（※費用の算定が困難な場合は空欄でも結構です。）

OEM工場での開発費用

予定商品価格：70円～100円（各学校への物流費等は別途となる可能性があります。）